



▽▼さかた農林水産業お役立ち情報 第115号（2024年8月9日）

7月25日の大雨により庄内地域では多くの住居・圃場が浸水・冠水の被害を受けております。8月以降は晴れの予報となっておりますが、昨年の8月と同様に猛暑が予想されているため、災害復旧等の作業もあると思いますが、熱中症対策にも気を付けていきましょう。

（担当）S.K

【酒田市の農業関連支援事業一覧】

https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/news/seido_nosei.html

※※※メール配信終了のお知らせ※※※

「さかた農林水産業お役立ち情報」は、7月号から市公式LINEを活用した配信に移行します。メール配信は令和6年9月号を最後に終了します。これまでより見やすく、皆さまに役立つ情報を随時お届けいたしますので、下記のリンク先を参考に受信登録の設定をお願いします。

https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/nosanbutsu/nosei_line.html

（目次）

1. 若手農家応援プロジェクト「第3回鶴岡ごはん日本一」が開催されます
2. 水稻の適期刈取りで品質低下を防止しましょう
3. 劣化した肥料袋を放置せずに適切に処分・回収してください
4. 農業経営収入保険の加入申請を受け付けています
5. 今月のおすすめの農業体験をご紹介します！
6. 令和7年産「つや姫」生産者、「雪若丸」生産組織募集
7. 米に関するマンスリーレポート等（令和6年7月）

【1. 若手農家応援プロジェクト「第3回鶴岡ごはん日本一」が開催されます】

49歳以下の若手農業者が作ったお米の食味を審査し、日本一を決定する市民参加型のコンテストが開催されます。最優秀賞には新車軽トラが進呈されます。

○対象者／49歳以下の山形県内に住所と圃場を有する農業者

※詳細な要件については問合せ先に記載のHPをご確認ください。

○応募方法／応募期間内に応募申込書兼誓約書を送付し、指定口座に参加費用を納付。その後指定期間までに申込者が生産した玄米5キロ及び栽培管理記録簿を事務局に送付。

※申請書等様式や、詳細な応募方法については問合せ先に記載のHPをご確認ください。

○応募期間／

申請書・参加費用受付期間 6月20日（木）～9月10日（火）17時必着

玄米・栽培管理簿受付期間 10月21日（月）17時必着

○参加費用／10,000円

○問い合わせ先／

鶴岡ごはん日本一実行委員会

TEL：0235-64-5803 FAX：0235-64-5847

実行委員会 HPURL：<http://fujitourism.wp.xdomain.jp/tsuruoka-gohan-nihonichi3>

【2. 水稻の適期刈取りで品質低下を防止しましょう】

夏期（8～9月）の気温が平年と比較して高く推移すると、刈取適期が早まります。刈り遅れは品質低下につながりますので、刈取適期に入ったら速やかに作業に入れるよう準備を進めましょう。

○問い合わせ先／

山形県庄内総合支庁酒田農業技術普及課（作物担当）

TEL：0234-22-6521

【3. 劣化した肥料袋を放置せずに適切に処分・回収してください】

劣化した肥料袋を放置すると、ほ場からマイクロプラスチックとして流出し、環境への影響が懸念されます。適正に処理し、環境にやさしい農業を推進しましょう。

○問い合わせ先／

処分・回収に関する問い合わせは管内農協までお問い合わせください。

農業用プラスチックの適正処理方法の概要については下記リンク先掲載のPDFをご確認ください。

〈一般社団法人日本施設園芸協会HP〉：<https://jgha.com/product/estr/>（外部サイト）

【4. 農業経営収入保険の加入申請を受け付けています】

農業経営収入保険は、生産する全ての農産物を対象に、自然災害による収入減少に加え、市場価格の低下、病気や怪我なども含めた経営努力では避けられない収入減少を補償する国の制度です。

山形県農業共済組合では、令和7年の補償に向けた加入申請を随時受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

○ご加入できる方／

青色申告を行っている農業者

○加入申込み期限／

12月末まで

○お問合せ先／

- ・山形県農業共済組合（NOSAI山形）
- ・本所 TEL 023-665-4700
- ・庄内支所 TEL 0234-91-1553

- 最上出張所 TEL 0233-29-5711
 - 置賜支所 TEL 0238-27-7017
-

【5. 今月のおすすめの農業体験をご紹介します！】

酒田市グリーン・ツーリズム推進協議会で提供している農業体験をご紹介します。いよいよ夏本番。夏の風を感じるおすすめのアgriculture体験は以下のとおりです。ご興味のある方はぜひ申し込んでみてください！

• 体験メニュー①：オクラ収穫体験

提供者：村上 淳子

連絡先：28-2384

期間：8月15日～9月上旬

料金：1本10円

体験人数：2名～20名

• 体験メニュー②：そば打ち体験

提供者：ごすけ（岩間 政幸）

連絡先：080-5576-1492

期間：通年

料金：1名 1,500円

体験人数：1名～6名

○申し込み／農業体験提供者へ直接連絡

○問い合わせ／酒田市グリーン・ツーリズム推進協議会

（電話：25-3100／HP：<https://www.sakatagreentourism.com/>）

【6. 令和7年産「つや姫」生産者、「雪若丸」生産組織募集】

募集期間／令和6年8月5日（月）～9月10日（火）

◆農協または米穀集荷業者、生産組織などを通じて申請する場合は、各団体の締め切り日を確認してください。

認定要件／水田経営面積や栽培方法、販売方法等の要件を満たす必要があります。

申し込み／「つや姫」：市農政課米政策推進係または各総合支所産業係へ

「雪若丸」：庄内総合支庁酒田農業技術普及課へ

問い合わせ先／「つや姫」：市農政課米政策推進係 TEL26-5751

「雪若丸」：庄内総合支庁酒田農業技術普及課 TEL22-6521

◆詳しくは市ホームページをご覧ください。

<https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/news/nosei0320240731.html>

農林水産省（マンスリーレポート）HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

農林水産省（統計情報）HP

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>

【7. 米に関するマンスリーレポート等（令和6年7月）】

農林水産省より7月号が配信されました。

詳しくは下記URLよりご参照ください。

○主な掲載内容

特集

- | | |
|-----------------------------|------|
| 1 水稲の高温対策について | 特集-1 |
| 2 水稲の害虫対策について | 特集-2 |
| 3 主要産地における令和6年産水稲の生育状況等について | 特集-3 |

農林水産省（農産）HP

<https://www.maff.go.jp/j/nousan/index.html>

農林水産省（マンスリーレポート）HP

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

農林水産省（統計情報）HP

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>



さかた農林水産業お役立ち情報

発行日：毎月1回

発行元：酒田市農林水産部農政課

☆ 酒田市の農業に関するホームページ

<https://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/index.html>

◇ メール内のリンク先へのアクセスに起因する通信料の増大や被害等については、発信者は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

◇ メールマガジンへの配信登録、アドレス変更、配信停止はこちらのメールに返信してください。

